

平成28年9月1日

各位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 工藤 稔

平成28年度 寄付による大学でのオープン講座

～ 当社創業者の一人「広岡浅子」が創立に関わった「日本女子大学」にて開催！ ～

T&D保険グループの大同生命保険株式会社（社長 工藤 稔）は、中小企業経営者のみなさまに、経営・ビジネスに関連する知識・スキルの習得の場をご提供するため、創業100周年を迎えた平成14年より、「寄付による大学でのオープン講座」を継続実施しており、今年度も全国各地の大学で開催します。

このうち、明治から大正にかけて活躍した実業家「広岡浅子」が創立に関わった「日本女子大学」において、2年連続で講座を開催する運びとなりましたので、概要をお知らせします。

なお、女子教育に心血を注いだ「広岡浅子」は、命の重さに想いを馳せ、当社を創業した人物でもあります。当講座は、ともに浅子の想いを受け継ぐ同大学と当社の協力により、開催するものであり、より多くの方に、近代日本を颯爽と駆け抜けた浅子の生涯を身近に感じ、明日への活力につなげていただくことを目的としています。



広岡浅子（1849～1919）

<講座の概要>

起業や再就業を含む女性のキャリア形成について学ぶ「働く女性のための公開講座」と、広岡浅子ゆかりの女性の活躍について学ぶ「一般向け公開講座」を開催します。

	①働く女性のための公開講座	②一般向け公開講座
テーマ	「女性活躍」	「世界へ羽ばたく女性たち — 広岡浅子の想い、つないで」
対象	起業や中小企業等での再就業を含む「女性のキャリア形成」について理解を深めたい方	中小企業経営者・後継者、 一般社会人・学生の方
日時	9/24（土） 10:30-12:00 10/ 8（土） 10:30-12:00 10/15（土） 10:30-12:30 11/ 5（土） 10:30-12:00 11/12（土） 10:30-12:00 11/19（土） 10:30-12:00 11/26（土） 10:30-12:00	11/19（土） 13:30-16:10
場所	日本女子大学目白キャンパス （教室は当日ご案内）	日本女子大学目白キャンパス 八十年館 851 教室
住所	東京都文京区目白台2-8-1（JR山手線「目白駅」から徒歩約15分/バス約5分）	
定員	50名	200名
受講料	3,000円	無料
懇親会費	受講料に含む	3,000円
申込方法	<ul style="list-style-type: none"> パンフレット※に搭載されている「受講申込書」に必要事項を記入のうえ、日本女子大学生涯学習センター（目白）宛にFAXまたは郵送ください。（①②とも定員に到達次第、受付締切） ※パンフレット掲載先： http://www.daido-life.co.jp/about/info/openseminars.html 同センターのホームページ（http://llc.jwu.ac.jp/mejiro.html）からも申込可能です。 	

※詳細（タイムテーブル等）は別紙のとおり

【タイムテーブル】

	日程	時間	内容	講師（敬称略）
① 働く女性のための公開講座※	9/24 (土)	10:30- 12:00	歴史のなかの女性の活躍 -経済史・経営史の視点から-	早稲田大学 商学大学院 教授 矢後 和彦
	10/8 (土)	10:30- 12:00	日本の労働市場と女性の働き方の現状	日本女子大学 家政学部 准教授 原 ひろみ
	10/15 (土)	10:30- 12:30	資生堂の女性活躍推進と キャリアマネジメント	株式会社資生堂 人事部 ピールマネジメント室 育成G プロフェッショナル人材育成担当 山本 真希
	11/5 (土)	10:30- 12:00	女性と起業 -アイデアを形に事業展開-	日本ベンチャー学会 事務局長 早稲田大学 客員教授 田村 真理子
	11/12 (土)	10:30- 12:00	女子高生の声をビジネスに	株式会社ブームプランニング 代表取締役社長 中村 泰子
	11/19 (土)	10:30- 12:00	東京都女性活躍推進白書より	東京都 生活文化局都民生活部 男女平等参画課長 白石 正樹
	11/26 (土)	10:30- 12:00	職場復帰やキャリア形成に向けた取り組みについて	厚生労働省 職業能力開発局 キャリア形成支援課 職業能力開発指導官 白川 由梨
② 一般向け公開講座	11/19 (土)	13:30- 14:40	「日本で最初の女子大学」から 巣立った女性たち ～広岡浅子の期待に応えたか～	一般社団法人 日本女子大学教育文化振興桜楓会 理事長 蟻川 芳子
		14:40- 15:00	<休憩> 日本女子大学の歴史や卒業生に関する映像上映	
		15:00- 16:10	村岡花子の若き日の決意 ～広岡浅子との出会いを通して	翻訳家 村岡 美枝
		16:30-	懇親会（「働く女性のための公開講座」と「一般向け公開講座」合同開催）	
合同				

※日本女子大学「リカレント教育課程」の連携講座。当該教育課程が文部科学省「職業実践力育成プログラム（BP）」女性活躍分野における認定を受けたことを踏まえ、前年度より拡充。

（ご参考）

1. 日本女子大学 (<http://www.jwu.ac.jp/sp/>)

「日本女子大学」は、明治34年に“日本で最初の総合的な女子高等教育機関”として「成瀬仁蔵」により創立（当時の名称は「日本女子大学校」）されました。

創立以来、女子を「人として」「婦人として」「国民として」教育するという建学の精神を受け継いでいます。また、成瀬の残した「信念徹底」「自発創生」「共同奉仕」の「三綱領」を守り、自ら「判断」「決定」「実行」する力を身につけ、社会に貢献できる人物を養成するために「自学自動主義」のもとで女子教育に取り組み、幅広い分野で活躍する多くのリーダーを輩出しています。

現在、自らの姿を示すタグラインとして“Bloom as a leader.”を定め、国際的視野をもって、社会をリードする女性を育成するため、全学的な体制のさらなる充実に取り組んでいます。

2. 日本女子大学と広岡浅子 (<http://www.daido-life.co.jp/110th/memorial/exhibition/>)

「広岡浅子」と日本女子大学校の創立者である「成瀬仁蔵」との出会い、明治29年のことでした。当時は、さまざまな面で男女の不平等がみられ、女子教育に対する一般の理解も、きわめて低い時代でした。そのような中、実業家として活躍していた浅子は、熱心な教育者であった成瀬の訪問を受け、女子大学校創設の必要を説かれます。

成瀬の理念に共感した浅子は、すぐさま女子大学校の創立発起人として手を挙げ、創立準備費用を支援。また、成瀬とともに、政財界の有力者たちに働きかけて協力をとりつけるなど、創立へ向けて精力的に活動しました。開校後もたびたび来校し、成瀬校長らの講義を受けたほか、学生たちと交流を深めたといわれています。